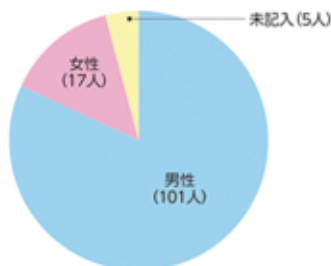


特集『議会報告会と市民の意見を聴く会』のまとめ

平成28年4月23日・5月21日実施

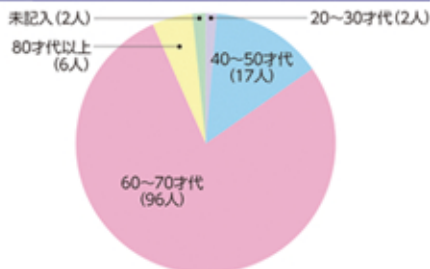
今回は、一般選挙後、初の開催となりました。
 たくさんのご参加をいただきまして誠にありがとうございました。
 第2部では皆様からの意見をたくさん伺うことができました。
 これからもより良い報告会・意見を聴く会にしていきたいと思います。

問1 参加者性別(アンケート分)

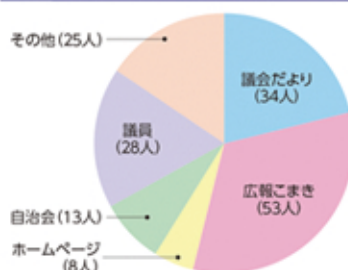


- 参加者数 146人
 (各会場内訳)
 味岡市民センター 41人
 公民館 35人
 北里市民センター 34人
 東部市民センター 36人
- 市民アンケート回答数 123人
 回収率:84.2%

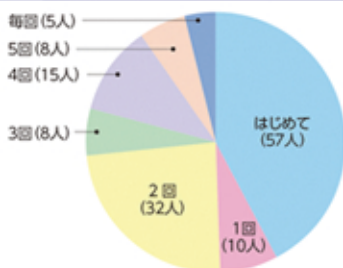
問2 参加者年齢(アンケート分)



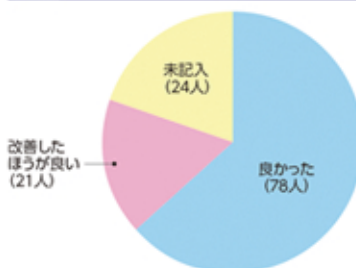
問3 議会報告会を知ったきっかけ(アンケート分・複数回答含む)



問4 過去に議会報告会に参加した回数(アンケート分・複数回答含む)



問5 「市民の意見を聴く会」をどのように感じたか(アンケート分)



テーマ別にいただいた意見について(抜粋)

「図書館」



- 1 ここで出た意見を審議会に反映していく方法を考えてほしい。
- 2 えほん図書館は好評。小さい頃から本に触れた分、情緒豊かに育つので、本にふれあう機会を増やす工夫を望む。
- 3 現図書館本館を改修したら費用が少なくて済む。
- 4 東部・味噌・北里の図書室をもっと充実してほしい。
- 5 図書館建設よりも中身の図書が大切だ。小牧にしかない図書を収集していけば、魅力作りになる。
- 6 駅前にコンパクトで機能的な図書館を作してほしい。
- 7 設計から業者任せや営利目的の運営は避けること。

「市民病院」

- 1 医者がパソコンを打ちながら患者の話を聞いているが、きちんと患者の顔を見て診察してほしい。その方が安心する。
- 2 健診センターで受ける人間ドックの枠を増やしてほしい。
- 3 新病院になると待ち時間の短縮化は、はかれるのか。
- 4 (聴覚障がい者の方から) 音声だけでなく文字や番号で表示してほしい。レントゲン室で手話通訳などを同行できないものか。
- 5 医者のローテーションが早すぎる。同じ医者にじっくり見て欲しい。
- 6 救急車で運ばれる際、味噌地域はさくら病院、篠岡地域は春日井市民病院に連れて行かれることが多い。小牧市民なのだから小牧市民病院に運んでほしい。





『地域の課題・その他』

- 1 地域協議会が進まない理由を調査するべきだ。
- 2 自主防災訓練は、今年9小学校区で実施する予定。
訓練の内容を充実するために協働推進課と消防との連携をうまく取ってほしい。
- 3 市が民間施設と連携を取って避難所を開設してほしい。
- 4 「こども夢・チャレンジNo1都市宣言」は不評である。もう少し子どもたちに残る予算がほしい。
待機児童をなくすよう保育園を作るなど。
- 5 車道・歩道等のインフラ整備を早急にしてほしい。
- 6 交通安全指導員を増員してほしい。みどりのおばさん復活を希望。

議会に対する意見・提言(アンケートへの記入分)

- 1 より多くの参加者を集める努力をしてほしい。
- 2 今回要約筆記の方がついていただき、非常に良かった。
- 3 市民から出た行政要望は必ず受け止めて市へ伝えてほしい。
- 4 議会基本条例に定められた趣旨に沿って、議会活動・議員活動をお願いします。



皆様よりお寄せいただきましたご意見・ご要望を今後の議会活動などに反映してまいります。